



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3726-3411
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「TPPと農業問題」

理事 小泉鐵夫

TPPに関する議論が沸騰しているが、現段階まではTPP全体に亘る本質的なモノは少なく、大半が農産物の輸出入自由化のみに矮小化されている。然しながら、農業に関する国民的議論を喚起させたことを、小生は奇貨と受け止めている。確かに、過去においても農業問題の議論は屢々なされたが、それらの殆どは、食料自給と農業者保護を巡る守旧的な議論であった。その点から、新たな切り口での今回の議論沸騰に多いに期待したいのである。

TPP絡みでの農業論議は、従来の内向きの議論では済まず、農業に限定した論議でも済まない。議論が正しく深まれば、「国全体の経済の在り方」と「将来の国家像」を掛けた、広範な角度からの考察が必要となるのである。その過程で、『農業の再生』に関する国民の共通認識が構築される事を期待したい。先に“奇貨”と述べた所以である。

蛇足ではあるが、近く開催されるAPECに出席の、野田首相の手土産を意識し過ぎる余り、議論不熟なままでの結論は厳に慎むべきである。TPPは20項目を超える広範囲な自由化協定であり、農業以外の分野のメリット・デメリットを十分に吟味すべきは、言うまでも無い。その観点よりすれば、2国間のFTA締結と比較検討する必要があるとも考える。TPP一辺倒に見える米国の姿勢も、日本の出方次第では、変化する可能性もあるのではなかろうか？又、韓国の先例も大いに参考にすべきである。

10月度理事会より (第103回 10月26日)

1. プロジェク - の購入(サロン・会議等で活用)/ 審議・承認 2. 産業業務支援事業部の収支成行/ 報告・了承 3. 平成 23年度上期 SEF サロン 会計報告/ 報告・了承 4. 平成 23年 8 月度 会計収支報告/ 報告・承認 5. 宮城県知事への提言の件(コミ研)/ 報告・了承	6. 各事業部成行報告/ 報告・了承 理事会終了後、「会員意見交換会」及び「懇親会」が開催され、「SEFの魅力向上策」に関し活発な議論がなされました。
---	--

事業報告 「教育・研修事業部」成行

担当役員 石田理事

教育・研修事業部の成行は、このところ職業能力開発総合大学校(職業大学)講師実施の成行となってきています。職業大は今年10月1日より独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構へ移管されましたが、授業はほとんど変わりなく進められており、今年度もシーケンス制御、高周波回路設計、計測・制御工学、機械保全等7講座の講師をSEF会員で受け持っています。

職業大以外の講師、講演を増やすことが教育・研修事業部の課題と言えます。

SEFサロン 第68回 案内

担当役員 白崎理事

日時：2011年11月24日(木) 18時

場所：青学会館内・レストラン「フィリア」

講師：山本 鎮男氏(早稲田大学理工学研究所 客員研究員、元京都工芸繊維大学教授・千代田化工建設(株))

演題：「東日本大震災の教訓(原発事故—安全神話の崩壊)と中央日本大地震への備え」

10月度会員動向

会員入退会ナシ	10月末現在の会員数	正会員 29名	準会員 33名
		賛助会員 2社	